資料３

室蘭市内3病院の統合・再編等について

【室蘭市地域医療連携・再編等推進協議会】

第２次中間取りまとめを基本とした『医療機関体制の考え方』

〇第２次中間取りまとめを基本とした『医療機関体制の考え方』（R6.11）

□主に高度急性期、急性期医療や救命救急における二次医療圏の拠点となる東室蘭地域の医療機関について、『製鉄記念室蘭病院』を受け皿に段階的な集約化を図ることを目指す

□比較的軽度な急性期医療のほか、主に回復期・慢性期機能、在宅医療・介護との連携を図りながら地域を支える医療機関について、『日鋼記念病院と市立室蘭総合病院』との間で、その役割や機能等にかかわる具体的な協議を行い、蘭西地域に確保することを目指す

【参考】第２次中間取りまとめ（R2.3）の概要

・主に高度急性期、急性期医療や救命救急における二次医療圏の拠点となる医療機関について、新病院の建設も視野に東室蘭地域に1つ整備することを目指す

・主に回復期・慢性期機能、比較的軽度な急性期医療も提供し、在宅医療・介護との連携を図りながら地域を支える医療機関を蘭西地域に確保することを目指す

こ　れ　ま　で　の　経　緯

❶ 地域医療ありかた検討会（H29.11～H30.3［4回開催］）

※人口減少・構造の変化等を見据え、将来的にも安定した医療提供体制を検討

〇提言書（H30.5）の概要

・3病院を中心とした再編等（診療機能の統合や病院数の縮小に向けた検討）

・市立病院は今後も経営健全化に取り組み、経営形態見直しの検討も必要

・3病院、室蘭市の関係職員で構成する会議を設置し、検討を進める

❷ 室蘭市地域医療連携・再編等推進協議会（H30.9～R2.2［12回開催］）

〇R2.3に第２次中間取りまとめ

新型コロナウイルスの影響等により中断

❸ 第13回室蘭市地域医療連携・再編等推進協議会（R5.2書面会議）【WGの設置】

〇第２次中間取りまとめの具体化を図るため、議題の論点整理や情報連携、制度理解等を目的とし、協議会の分科会としてWG（ワーキンググループ）（3病院事務長で構成）を設置（WG会議はR5.5、R5.12に2回開催）

❹ 個別協議

〇3病院と事務レベルの協議を重ね、これまで、複数回、市長・副市長と理事長・病院長との協議を実施。市立病院のあり方、東室蘭地域・蘭西地区における各病院の役割など、方向性の共通認識を図る

❺ 第14回室蘭市地域医療連携・再編等推進協議会（R6.6.17開催）

〇新型コロナウイルスの影響等により中断してした協議を再スタート（委員変更等を踏まえた顔会わせ）

❻ 個別協議・WG

〇3病院と事務レベルの協議のほか、各医育大学関係教室等との意見交換等を実施

※R6.8.13に第3回ワーキンググループ会議を開催し、蘭東・蘭西地区における『医療機関体制の考え方（案）』などを協議

❼ 第15回室蘭市地域医療連携・再編等推進協議会（R6.11.7開催）

〇3病院が『医療機関体制の考え方』について同意

※第15回協議会終了後に報道機関に公表

今　後　の　予　定

❽ 事務レベルでの個別協議・WG会議の開催

〇『医療機関体制の考え方』をもとに、事務レベルで個別協議やWG会議を重ね、東室蘭地域と蘭西地域、それぞれの医療機関体制の概要がある程度まとまり次第、議事として協議会で議論する